

令和8年度 部の運営方針書

福祉部

1 部の運営方針

【部の使命】

全ての市民が地域社会の一員としてのつながりを感じながら、住み慣れた地域で支え合い、自分らしく安心して暮らし続けることができるまちを目指し、誰一人取り残さないきめ細やかな福祉政策を行うため、医療・介護・予防・住まい・生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの深化・充実を図り、共生社会の実現を目指すとともに、サービス利用者の利益の保護と地域における社会福祉の増進に努めます。

【部の目標】 令和8年度に重点的に取り組む事項・概要

- ①第5次地域福祉計画・再犯防止推進計画・成年後見制度利用促進計画・重層的支援体制整備事業実施計画の推進
複合的課題に適切に対応するため、関係機関との連携を強化し、生活困窮や権利擁護等の支援を一体的に行う包括的支援体制の整備に取り組みます。
- ②周南市高齢者プランの着実な推進及び「第11次老人保健福祉計画・第10期介護保険事業計画」の策定
令和6年度から3年間を計画年度とする周南市高齢者プランに係る事業の実施状況、目標達成状況の評価を適切に行い、介護保険事業に係る保険者機能を強化します。
また、令和9年度から令和11年度までの3年間を計画期間とする次期高齢者プランを策定します。
- ③地域生活支援拠点等の機能の充実
障害の重度化・高齢化や「親亡き後」などに対応し、安心して地域生活を送ることができるよう、地域生活支援拠点等の機能の充実を図ります。
- ④生活保護の適正実施
課内研修等により職員的能力向上を図り、生活保護の漏給、濫給の防止に努めます。
- ⑤社会福祉法人指導監査の計画的実施
指導監査連絡会議において決定した実施方針にもとづき、公正かつ効果的に指導監査を実施します。

【行政経営への取組】

業務の執行状況等を精査し、職員のスキルアップ、効率的な人員配置、DXツールの導入等により、行政手続きのオンライン化やペーパーレス化など、効率的な業務遂行を図ります。

2 部の経営資源

(1) 部の体制

職員数	135 人	うち	正職員	85 人	・	会計年度 任用職員	50 人	人件費	正職員	637,755 千円	会計年度 任用職員	165,208 千円
-----	-------	----	-----	------	---	--------------	------	-----	-----	------------	--------------	------------

※R6職員平均給与(7,503 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	17,057,826 千円	歳出予算額	23,806,329 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算小事業数	119 事業	担当課数	5 課
-------	---------------	-------	---------------	-------------	----------	--------	------	-----

3 部の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

優先順位	推進施策	令和11年度までに実現したい成果
1	4 保健・福祉 1 地域福祉の充実 2 安心して生活できる支援の充実 (地域福祉課)	包括的な支援体制の強化・充実を図り、複雑化・複合化した支援ニーズに適切に対応するとともに、成年後見制度の利用促進などにより、判断能力が不十分な人が地域で安心して生活できる環境づくりに取り組みます。また、相談窓口や居場所づくり、継続的な伴走支援等により、ひきこもり状態にある人や家族を支援します。
2	4 保健・福祉 2 高齢者福祉の充実 2 介護サービス・介護予防の充実 (高齢者支援課)	介護を必要とする方に対し、円滑に介護サービスの提供ができるよう、介護保険事業計画に基づく計画的な施設整備のほか、介護人材確保等の施策を展開し介護サービス提供体制の構築に取り組みます。
3	4 保健・福祉 3 障害者福祉の充実 1 障害者の生活環境の充実 (障害者支援課)	・障害のある方が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、地域生活支援拠点等の「相談」「緊急時の受入れ・対応」「体験の機会・場」の機能の充実を図ります。 ・基幹相談支援センターと連携して、相談支援専門員等を対象とした研修会を開催し、関係者の連携の円滑化と人材のスキルアップを図ります。 ・広報・啓発活動を通じて、障害者差別解消法の一層の浸透を図るとともに、障害者の意思疎通支援を担う人材の育成・確保や、支援機器の提供等の取り組みを行い、障害者の生活環境の充実を図ります。
4	4 保健・福祉 1 地域福祉の充実 2 安心して生活できる支援の充実 (生活支援課)	様々な関係機関と連携しつつ、経済的な困窮者に対し面接相談によりニーズを把握し、個々に応じた支援により自立の促進を図ります。
5	4 保健・福祉 1 地域福祉の充実 2 安心して生活できる支援の充実 (指導監査課)	社会福祉法人及び指定介護保険サービス事業所等に対する指導監査等を公正かつ効果的に行うことにより、適正かつ健全な運営を図ります。
6	4 保健・福祉 2 高齢者福祉の充実 1 高齢者を地域で支える環境づくり (地域福祉課)	「新しい認知症観」に基づく普及啓発や予防、本人・介護者支援、社会参加に向けた取り組みを推進し、認知症の人の尊厳ある暮らしを支援するとともに、包括的かつ継続的な在宅医療と介護の連携により、医療と介護の両方を必要とする人が、安心して在宅療養生活を送れる環境づくりに取り組みます。

7	4 保健・福祉 2 高齢者福祉の充実 3 高齢者の生きがいづくりと社会参加の促進 (高齢者支援課)	地域での健康づくりや教養の向上、レクリエーション活動の機会等を創出し、高齢者の仲間づくりや生きがいづくりを推進します。また、既存の交通資源を活用した助成事業を実施するなどにより、高齢者の生きがいを高め、社会参加の促進を図ります。
8	4 保健・福祉 3 障害者福祉の充実 2 障害者の社会参加の促進 (障害者支援課)	・障害者就業・生活支援センターや就労支援事業所等と連携して、障害者の一般就労、職場定着を進めます。【就業・生活支援センターの支援を受け就職した障害者数:26人】 ・障害者施設共同受注センター協議会と共に障害者就労施設等が提供する物品・サービスの優先調達を推進し、工賃の増額を図ります。【障害者就労施設等からの物品・役務等の調達額:3,300万円】 ・県の障害者芸術文化祭や、総合支援学校生徒の芸術作品展示などの取り組みを通じて、障害の有無にかかわらず文化芸術活動を行うことができる環境づくりに取り組むとともに、障害者がスポーツに親しむことができるよう、キラリンピック参加の支援等を行い、障害者等の体力増強、交流、余暇活動等の充実を図ります。
9	4 保健・福祉 2 高齢者福祉の充実 2 介護サービス・介護予防の充実 (地域福祉課)	住民が運営する通いの場づくりや、リハビリ専門職を活用した介護予防の取組を充実させるとともに、要支援等の高齢者に対し、多様な主体による多様なサービス・活動の利用促進により、総合的な自立支援、介護予防、重度化防止を推進します。
10	4 保健・福祉 2 高齢者福祉の充実 1 高齢者を地域で支える環境づくり (高齢者支援課)	住み慣れた地域で安心して暮らせるよう高齢者施設の計画的な修繕等を実施するほか、災害時における要配慮者への支援体制を整備するため、避難行動要支援者支援事業に取り組み、地域で支える環境づくりに取り組みます。
11	4 保健・福祉 1 地域福祉の充実 1 地域福祉活動の推進 (地域福祉課)	民生委員・児童委員、福祉員等の活動を支援し、地域の見守り、相談活動を促進するとともに、担い手の育成や確保に取り組むことにより、地域福祉の増進を図ります。
12	4 保健・福祉 4 健康づくりの充実 1 健康づくりの推進 (地域福祉課)	市民が自発的かつ積極的に健康の維持増進に取り組むことを目的に、地域、企業、関係団体と連携して「しゅうなんスマートライフチャレンジ」を実施し、健康寿命の延伸をめざします。